

第16回女性の農業委員会活動推進シンポジウムを開催しました。

令和3年3月11日(木)にオンラインで開催し、当日は本県から16名の出席がありました。

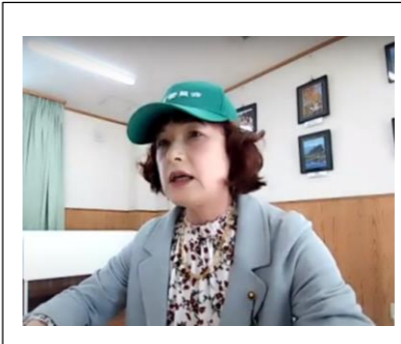
研修会では、まず(一社)全国農業会議所専門相談員の澤畑佳夫さんから「人・農地プランの実質化を確実に進めるために」をテーマに講演があり、「人・農地プランは地域における農業の未来設計図。農業を通じて持続可能なまちづくりをするために策定するもの」と話がありました。

続いて、長野県松川町農業委員会の農業委員・北沢ひろみさんから「人・農地プラン策定のための取組」について事例報告がありました。「平成25年にプランを策定したがなかなか進まなかった。モデル地区を設定し成功事例を作ること町全体に広がっていった」と発表がありました。

最後に、岐阜県恵那市農業委員会の柘植賢二会長他3名の女性の農業委員から「女性の農業委員の登用促進」について事例報告がありました。改選前(令和元年11月13日改選)は19名中5名(登用率約26%)でしたが、第4次男女共同参画基本計画で定める女性の割合30%を達成するため、市長や各機関に女性登用の働きかけを行い、改選で1名増加となり、目標数値を達成したと発表がありました。また、女性農業委員の発案から創刊された恵那市農業委員会だより「ええのう」の紹介や、女性が推進部長を務めることで農業者年金の加入者が増加したとの報告もありました。



澤畑佳夫相談員



北沢ひろみ委員



恵那市農業委員会の方々

おわりに

コロナ禍の中、今までに経験した事のない不自由な生活にもやっと収束になる気配が感じられます。

ワクチンの国内接種が開始されマスクの要らない社会に一日も早く戻れることを願っております。

委員の皆様には、体調に気を付けられて、女性ならではの視点で、地域農業の活性化や農業振興に繋がっていきましょう。

※冒頭のあいさつ文は植野副会長が、おわりの文は谷崎理事が執筆しました。

「いあごきり」

春の訪れを感じる季節となりました。

南の国から渡り鳥のツバメが数千キロの旅をして高知に里帰りをしました。ツバメは自分の身は自分で守りながら常に一羽で渡航します。新型コロナウイルスの世界的流行を見ながら暖かい高知に帰ってきて家族を作ります。

この一年、当たり前前が当たり前でない生活となり、人との触れ合いの尊さなど様々な気づきを与えてくれました。今、自然の恵みによって私たちは生かされていることや、癒されていることに気付かされたのではないのでしょうか。

新しい生活様式の中、新年度を迎えました。私たち女性の農業委員、農地利用最適化推進委員は、地域の農業者が安全でおいしい農畜産物を生産できるよう、田畑や山林を守るための活動をしています。私たちから言葉がけや情報発信を待っている方もいることでしょう。女性の委員一人一人が地域と繋がりをもち、地域農業を元気にするため コロナに負けないよう団結して活動していきましょう。

こうち農業委員会女性ネットワーク

- | | | |
|-----|--------|--------|
| 会長 | 野町 亜理 | (安芸地区) |
| 副会長 | 植野 永子 | (中央地区) |
| 理事 | 門田 ゆかり | (高岡地区) |
| 理事 | 谷崎 容子 | (幡多地区) |

女性農業委員登用促進研修会
代替研修会（中国四国ブロッ
ク）を開催しました。

令和2年12月23日（木）に
オンラインで開催し、参加者
44名、本県から10名が参加し
ました。

研修ではまず農業委員会に
おける女性の登用促進につい
て、岐阜県の恵那市農業委員
会から女性の登用促進や農業
者年金の加入推進について事
例報告がありました。

全国農業会議所から女性の
登用状況について報告があり
ました。全国で18313名
の農業委員・推進委員のうち、
女性は2264名（12.4%・令
和2年12月10日現在）で、改
選のたびに着実に登用数が増
加しています。

また、女性の会長は全国で
27名で、なかでも徳島県は24
農業委員会のうち、女性の会
長が3名となっており、その
経緯について報告がありまし
た。

令和3年度全国農業委員会女性協議会総会前
意見交換会（中国四国ブロック）および令和3
年度第11回全国農業委員会女性協議会総会を
開催しました。

全国農業委員会女性協議会総会（オンライン
）を開催するにあたり、事前に意見を集約す
るため、全国を6ブロックに分けてオンライン
で意見交換会を行いました。

総会では、女性登用等に関する申し合わせが
あり、「女性の農業委員がゼロの委員会は必ず
一人は登用する」など、具体的な登用目標の設
定や、女性の登用に向けて関係機関等へ積極的
に働きかけていくことが決議されました。

令和3年度全国農業委員会女性協議会総会前
意見交換会

・令和2年12月23日（水）
・出席者22名（野町会長・谷崎理事出席）
・協議事項
農業委員・農地利用最適化推進委員の女
性登用等に関する申し合わせ決議他1件

令和3年度第11回全国農業委員会女性協議会
総会

・令和3年2月12日（金）
・出席者75名（野町会長出席）
・協議事項
令和2年度活動報告及び収支決算の承認
他3件

女性の農業委員等の登用に向けた要請活動を行
いました。

令和3年7月に改選を迎える日高村に、女性の農
業委員及び農地利用最適化推進委員の登用に向け
た要望を行いました。戸梶村長は「女性が自ら手を
挙げるのはハードルが高い。声が必要」と、意
見を述べられました。

また、須崎市と本山町には、首長、議会議長、農
業委員会会長に登用促進の要請文を送付しました。

要請日 令和3年3月16日（火）

場所 日高村役場 村長室
出席者 戸梶 眞幸 村長
戸梶 章 村議会議長（画像上）
竹田 芳則 農業委員会
中山 美佳 農業委員
門田 ゆかり 理事



ブロック別交流会

新型コロナウイルス感染症の影響から、視察等の交流
会は幡多ブロックのみの開催となりました。また、役員
任期が満了になることから、3月に各ブロックで①理事
候補者の選定、②女性の登用促進、③令和3年度のブロッ
ク別交流会について話し合いを行いました。
なお、高岡ブロックの役員候補については書面議決の
形で4月下旬に決定する予定となっております。
総会は6月上旬を予定しています。

幡多ブロック交流会（第1回）

令和2年10月12日（月）
参加者14名
内容
・大宮集落活動センター「みやの里」でピザ作り体験
・千頭梨農園（元四万十市農業委員 千頭富美）で梨狩り
・株式会社四万十アロエのアロエ加工場の視察



幡多ブロック（第2回）

開催日
令和3年3月10日（水）
場所
四万十市役所
出席者数
10名

中央ブロック

開催日
令和3年3月17日（水）
場所
ちより街テラス
「ちよテラホール」
出席者数
12名

安芸ブロック

開催日
令和3年3月19日（金）
場所
田野町ふれあいセンター
出席者数
11名

